

中核主題	課題	取り組み	レビュー
6. 2 組織統治	1. 組織統治	<ul style="list-style-type: none"> <li>意思決定プロセスの明確化</li> <li>CSRマネジメント</li> <li>ステークホルダーとのコミュニケーション</li> </ul>	<p>取締役会（1回/週）、経営会議（1回/週）</p> <p>CSRマネジメントレビュー（1回/年）</p> <p>顧客満足度調査（1回/年）</p> <p>従業員意識調査（1回/年）</p> <p>地域行政との対話（随時）</p>
6. 3 人権	1. デューデリジエンス 2. 人権に関する危機的状況 3. 加担の回避 4. 苦情解決 5. 差別及び社会的弱者 6. 市民的及び政治的権利 7. 経済的、社会的及び文化的権利 8. 労働における基本的原則及び権利	<ul style="list-style-type: none"> <li>差別のない雇用の実施</li> <li>不当な条件下での労働や児童労働の禁止</li> <li>相談窓口の設置</li> <li>障がい者、高齢者など社会的弱者の雇用促進</li> <li>人権啓発に関する外部・内部研修</li> <li>個人情報保護</li> </ul>	<p>各種ハラスメント相談窓口</p> <p>公正採用選考人権啓発推進人選任</p> <p>障がい者雇用率 2.04%</p> <p>特定個人情報等の基本方針に基づく管理</p>
6. 4 労働慣行	1. 雇用及び雇用関係 2. 労働条件及び社会的保護 3. 社会対話 4. 労働における安全衛生 5. 職場における人材育成及び訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークライフバランスの充実</li> <li>職場の安全環境の改善</li> <li>同一労働同一賃金への対応</li> <li>人財育成・社内外教育</li> <li>障がい者、高齢者など社会的弱者の積極雇用</li> </ul>	<p>育児休業取得者 0人</p> <p>育児休業取得復帰者 2人</p> <p>おおい子育て応援団（しごと子育てサポート企業）認証</p> <p>60歳以上雇用者 27名</p> <p>障がい者法定雇用率 2.04%</p> <p>健康診断受診率100%</p> <p>人間ドック受診（35歳以上社員）</p> <p>平均有休取得日数（全体平均）15.8日</p> <p>全社教育計画の実施</p> <p>産業医衛生講話実施 2024年8月28日実施</p> <p>人事評価のフィードバック（2回/年）</p> <p>永年勤続者表彰（6名）</p> <p>教育/公的資格取得支援制度</p> <p>社内認定資格報酬制度</p> <p>交替勤務手当見直し（4月）</p> <p>定年退職日の統一化（毎年3月末日）</p> <p>制服リニューアル</p>
6. 5 環境	1. 汚染の予防 2. 持続可能な資源の利用 3. 気候変動の緩和及び気候変動への適応 4. 環境保護、生物多様性、及び自然生態系の回復	<ul style="list-style-type: none"> <li>ISO14001</li> <li>浄化槽からの排水監視</li> <li>資源利用量の削減・効率化（省エネ・省資源）</li> <li>資源の再利用・再資源化</li> <li>サプライチェーンにおける環境・生物多様性保全活動</li> </ul>	<p>環境マネジメントレビュー（1回/年）</p> <p>環境推進委員会（1回/月）</p> <p>電力使用率の原単位前年比45%増加（目標未達）</p> <p>フロンガスの漏洩発生ゼロ継続</p> <p>はんだ材料の廃棄率削減・監視・リサイクル回収</p> <p>溶剤保管量の監視</p> <p>RoHS10物質の調査</p> <p>地域の近隣清掃（毎月実施）</p>
6. 6 公正な事業慣行	1. 汚職防止 2. 責任ある政治的関与 3. 公正な競争 4. バリューチェーンにおける社会的責任の推進 5. 財産権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスク・コンプライアンスマネジメント</li> <li>情報セキュリティマネジメント</li> <li>意識向上教育</li> <li>内部通報・相談窓口の設置</li> <li>下請け業者への配慮</li> <li>CSR活動の取引先・顧客への推奨</li> </ul>	<p>電子帳簿保存法対応（1月より運用開始）</p> <p>避難訓練実施（12月）</p>
6. 7 消費者課題 (お客様課題)	1. 公正なマーケティング、事実 に即した偏りのない情報、及び 公正な契約慣行 2. 消費者の安全衛生の保護 3. 持続可能な消費 4. 消費者に対するサービス、支 援、並びに苦情及び紛争の解決 5. 消費者データ保護及びプライ バシー 6. 必要不可欠なサービスへのア クセス 7. 教育及び意識向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>ISO9001/ISO13485</li> <li>お客様情報保護</li> <li>基準の策定</li> <li>お客様とのコミュニケーション強化</li> <li>積極的な情報開示</li> </ul>	<p>品質マネジメントレビュー（1回/半年期）</p> <p>個人情報保護方針に基づく管理</p> <p>顧客共通基準または顧客特有基準・手順の策定</p> <p>顧客満足度調査（1回/年）</p>
6. 8 コミュニティ への参画及びコミュニ ティの発展	1. コミュニティへの参画 2. 教育及び文化 3. 雇用創出及び技能開発 4. 技術の開発及び技術へのア クセス 5. 富及び所得の創出 6. 健康 7. 社会的投資	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域におけるボランティア活動</li> <li>地域住民、児童への啓発・教育活動</li> <li>地域の行事・イベントへの参加</li> <li>社会的弱者の雇用促進活動</li> </ul>	<p>地域の近隣清掃（毎月実施）</p> <p>地元学生の積極雇用</p> <p>インターンシップ受入（4校）</p> <p>工場見学（1校）</p> <p>交通安全街頭指導（4月.7月.9月.12月実施）</p>